

vol.14

すずたつ通信

人と企業を呼び込む東村山の営業部長
ウィルコム(Y!モバイル)を再生させた男が行政経営に挑む!!



東村山市議会議員

鈴木たつお



<https://tatsuo.tokyo/>

すずたつプロフィール

- マイクロソフト株式会社IT市場開発部長
- 株式会社ウィルコム(現ソフトバンク)法人事業本部執行役員事業本部長
- 法政大学イノベーション・マネジメント研究センター客員研究員
- 産業能率大学大学院経営情報修士課程修了
- 法政大学大学院経営博士前期課程修了
- 東村山市本町在住
- 昭和44年5月14日東京生まれ

鈴木たつおは政務活動費を受け取っていません。
議員報酬のみで議員活動をしています。

※政務活動費とは、地方自治法で定められた、「議会の議員の調査研究その他の活動に資するために必要な経費」

すずたつ通信 vol.14

9月定例議会報告

みなさま、こんにちは。

9月定例議会報告をさせていただきます。

今回の定例議会では、

「東村山市から企業の流出を食い止めよ！」

「北庁舎跡地にデータセンターとの

複合施設を建設し、企業を誘致せよ！」

を質問させていただきました。

10月28日(土)すずたつ議会報告会開催

FAX送信先 042-315-7399

<https://tatsuo.tokyo/blog/1607.html>

2023年10月28日(土)に議会報告会を開催致します。今回は、ピタット
ハウス久米川店2Fをお借りしてサロン風の議会報告会となります。わたくしからの報告だけ
でなく、皆様のご意見を忌憚なくお聞きできるような双方向の議会報告会にしたいと思
います。是非、ご出席頂ければ幸いです。



ご署名

ご住所

お電話番号

e-mail

@

ピタットハウス久米川店 2F

久米川駅

北口

日時:10/28(土) 13:15開場 13:30スタート
場所:〒189-0013 東村山市栄町1丁目9-5

鈴木たつお事務局

〒189-0013 東京都東村山市栄町2-20-10-301

TEL 042-315-7399 suzuki@tatsuo.tokyo <https://tatsuo.tokyo/>

Point① 東村山市から企業の流出を食い止めよ!



鈴木議員

東村山市栄町に本社を置いていた(株)アルメディオ(東証スタンダード上場企業:資本金約12億円)が2017年に東村山市から撤退し本社を日野市へ移しているが、その理由を伺う。また大企業であるアルメディオ社が東村山市から日野市に拠点を移すにあたり、所管は先方の経営陣とどのような対応なりコミュニケーションを行ったのかを伺う。

特段、コミュニケーションを取らなかった。



地域創成
部長

大企業が市外に流出すると税収が大きくマイナスになる。市長をはじめ、所管の部長は市内に事業所を置き、税収の多い企業と定期的な訪問、所謂トップコールを定期的にするべきである。自治体間も企業を誘致するための競争が始まっている。当市から税源を流出させてはならない。

Point② 北庁舎跡地にデータセンターとの複合施設を建設し、企業を誘致せよ!



鈴木議員

お隣の千葉県印西市では企業誘致を積極的に行い、データセンターを建設した。データセンターの建設後に米国google社をはじめ、大手IT企業が印西市に事業拠点を置いた。税収インパクトの規模を伺う。

報道ベースの情報では、法人事業税、固定資産税の歳入により5年間で15億の税収インパクトが見込まれる。



市民部長

データセンターによる企業誘致は財政が厳しい東村山市では大きな財源となりうるが、データセンターに適した土地とはどのような場所なのかを伺う。

地盤が強く、人口が10万人程度、都心から一時間以内の場所が最も適しており、大地震の津波の影響を受けない内陸部とされている。ちなみに民間のリサーチ会社によると、つくば市、所沢市、東村山市などはデータセンターの最適地と評価されている。



地域創成
部長

令和5年度に北庁舎を解体するが、その後の活用は未定である。この広大な跡地にデータセンターと市役所の機能を持たせた複合施設を作ることによって多くの企業誘致を行える。大きな税収を得られるほか、データセンターから賃料を得ることで稼げる施設に生まれ変わる。検討しては如何か?

センター地区構想の中で検討していきたい。



経営企画
部長

東村山市は財政基盤が弱く、自主財源も乏しい。この状況を打開するには、本格的な企業誘致が必要である。特に東村山市の「地の利」や「地盤の特性」を活かして、成長著しいIT企業を誘致することが大切だと考える。市長も土地がないから企業誘致が出来ないという考え方から、クリーンで広大な土地が不要なIT企業を誘致すると事に発想を変えて、自らトップコールを行い企業訪問すべきと提案したいが意見を伺う。

私も課題認識は鈴木議員と同じである。東村山市から出て行ってしまったアルメディオ社にも市長としてコンタクトをとったが、東村山市の鉄道アクセスの悪さを指摘された。その後は連絡が取れずに他市に行ってしまったことは残念である。当市に企業誘致をするために、多面的検討していきたい。



渡部市長

撤退したアルメディオ社が指摘したように、企業にとっては交通利便性の向上は重要である。約30年前の計画ではあるが、新久米川駅の設置を今こそ、行うべきかと考える。投資せずには、人も企業も呼び込めない。行政も経営であり、義務的な経費を削ってでも、人や企業を呼び込み、増収させるような未来につながる投資は行うべきである。

新久米川駅は夢がある話だとは思いますが、東村山駅の立体交差事業が喫緊の課題であり、まずは目の前の事業に集中したい。



渡部市長

すずたつVOICE

東村山駅は、完成時期が遅延したとは言え、終了時期は決まっている東京都主導の事業であります。職員は法律に基づき決まったことを執行するのが仕事です。市長をはじめ、我々政治家がビジョンを打ち出さなくて誰がビジョンを打ち出すのでしょうか? 夢物語を現実にするのが首長であると思うのです。私は、新久米川駅の経済効果は大きいと考え、必要な投資として推進したいと思っています。